

派遣研修を生きかし、新潟県の観光PRに挑戦



ロシア極東地域派遣研修

<研修に参加して>

学生時代にロシア語を専攻しており、海外で研修できる機会は貴重だと思い参加しました。研修では、ロシア極東地域の大学(ハバロフスク、ウラジオストク)で、ロシア語による講義を受けました。日常会話はもちろんのこと、ロシアの歴史や現地の新聞を読みビジネス用語も学びました。韓国、中国や他国の研修生も多くおりお互いの母国語を教え合い交流を深めることもできました。

<研修を生きかして>

研修を終え県庁に戻り、国際関係業務に携わったとき、外国の方たちと業務を進める上で、こちらの「常識」は通じないと分かっているだけでも、心の持ちようが違い、冷静に業務を進めることができました。また、県内企業の方にロシアでの販路拡大を紹介するときにも、ロシアでの経験を踏まえてお話しすると信頼をしていただけ、業務をスムーズに行うこともできました。現在は、新潟県への観光客の誘致などのための広報活動を業務としています。心掛けていることは、売り込む相手のニーズを把握し、相手の立場になって説明することです。これは、研修で言語や文化の異なる方と接してきた経験が基礎になっているように思います。



産業労働観光部
観光局観光振興課
(社)新潟県観光協会派遣
主任 平澤 淳
(平成11年度採用:一般行政)



研修制度

「業務遂行能力の向上」と「高度な専門能力の養成」の2つの観点から、多様な研修メニューが体系的に実施されています。
「業務遂行能力の向上」のために、職員一人ひとりが掲げた目標の達成に向けて、上司が職場で指導・支援するほか、専門施設「自治研修所」での研修を通じて、共通に求められる能力や、個々の課題解決に必要な能力を身に付ける

機会が設けられています。
一方、「高度な専門能力の養成」については、外部の専門家を講師に招いて継続的に取り組む専門研修や、大学院・中央省庁・民間企業・在外公館等への長期派遣、さらには自発的な夜間大学院への通学や資格取得を支援するプログラムなどが用意されています。



新採用職員研修(前期)

| | | | | |
|------------|--------|--|--------------|---|
| 業務遂行能力の向上 | 職場研修 | 職員自身が目標を掲げ、上司の指導を受けながら計画的に取り組む、業務遂行能力養成の中心的手段 | 自治研修所 階層別研修 | 職務上の役割が変化する節目をとらえ、立場に応じて求められる基本的な知識・能力を体系的に習得 |
| | 部局業務研修 | 各部局が所管分野ごとに行う研修への参加を通じ、担当分野の業務運営に必要な知識・技術を習得 | 自治研修所 能力開発研修 | 業務上の課題解決や目標の達成、将来ビジョンの実現に向けて、各職員が主体的・選択的に受講 |
| 高度な専門能力の養成 | 専門研修 | 本県独自の自律的な「地域経営」を行うため、社会経済情勢の変化や新しい行政課題に対応し得る高度な専門能力を習得 | 派遣研修 | 県と異なる環境の中で、日常業務では得られない経営感覚や幅広い視野、専門的知識・ノウハウ等を習得 |
| | 自己啓発支援 | 担当職務や将来ビジョンを踏まえた専門分野の形成を促すため、職員の自発的な取組を支援 | 部局専門研修 | 部局別に作成する人材育成プログラムにより、必要とする専門能力を習得 |